記入例

この記入例は５年用、10年用共通です。

ダウンロード申請書は、一部レイアウト等が異なりますが、記入（入力）する項目及び留意事項は同じです。

- 一般旅券発給申請書は５年用、10年用及び残存期間同一用があります。
- 18歳未満の方は、10年用旅券の申請はできません。
- 申請書は機械読み取り用ですので、ていねいに記入してください。また、折り曲げたりしないでください。
- 所持人自署は訂正できません。

黒又は青の濃いインクのボールペン又は万年筆で記入してください。
サインペン及び消せるインクのペンは使用できません。

埼玉県パスポートセンターＨＰにアクセスできます。

表

3 所持人自署

サインとして、そのまま旅券に転写されます。**必ず申請者本人（小学生以上）がローマ字か日本字で署名してください。**（小学生等で漢字が書けない方は、ひらがなでも可。）未就学の幼児でもひらがなが書ける場合は、御本人が署名してください。2度書き、なぞり書き、かすれ、ぼたもれは、受付できません。

（本人署名の例）

漢字で書く場合

桜木藤子

ローマ字で書く場合

Sakuragi Fujiko

幼児等がひらがなで書く場合

さくらぎ ふじこ

枠内に記入してください。

乳幼児等（小学校入学前）で申請者本人が署名（サイン）できないときは、父又は母が代筆し、代筆者名を枠の下欄に記入（自筆）してください。

（代理署名の例）

与野太郎
与野 桜（母）代筆

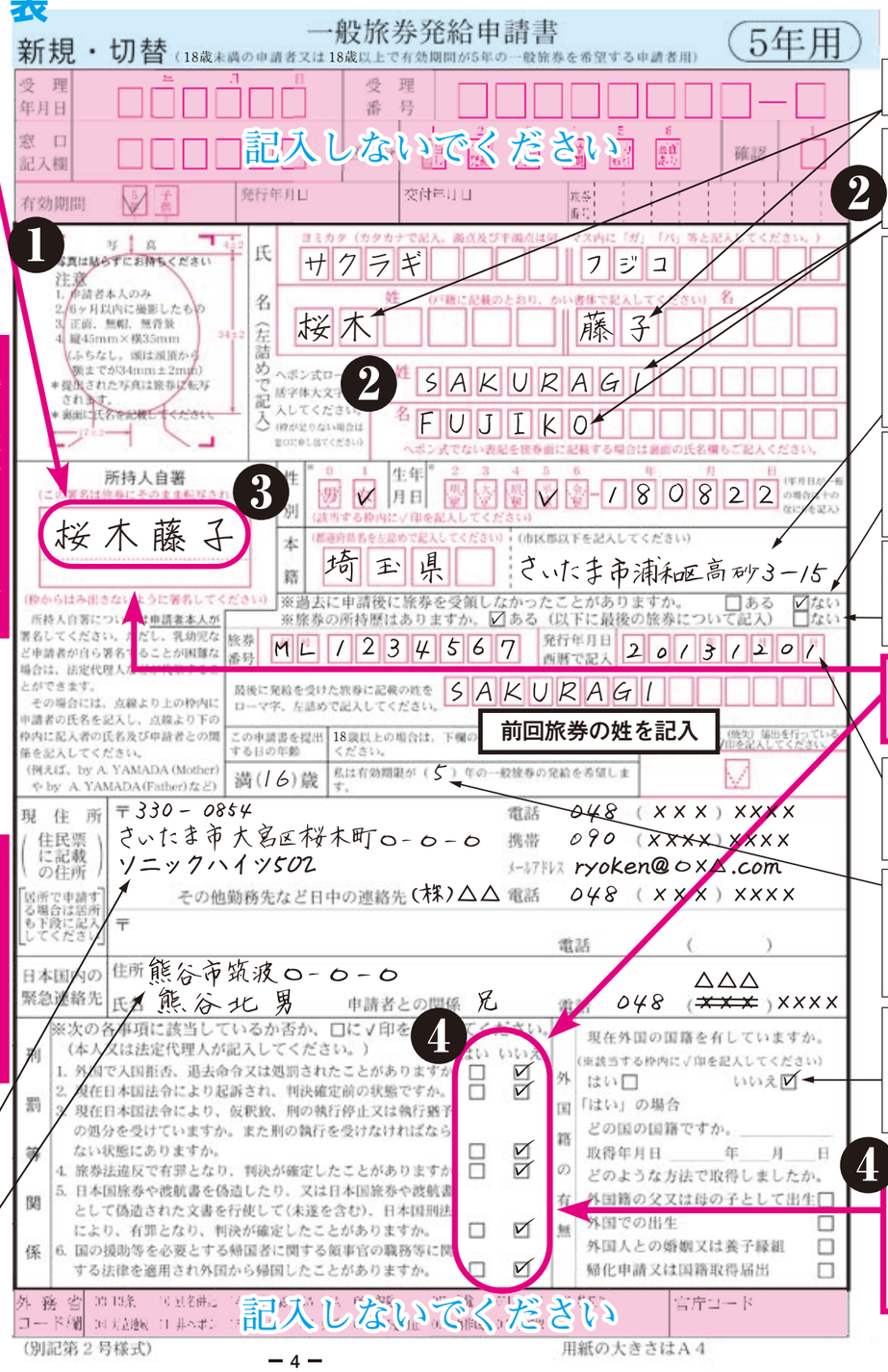
与野太郎
by K. Yono (Father)

Taro Yono
by S. yono (Mother)

枠内に記入してください。

住民票どおりの住所を記入してください。（簡略表記も可）

渡航中の国内の連絡先を記入してください。
（一緒に渡航しない親族等）



戸籍どおりの字で記入してください。

ヘボン式ローマ字表記により活字体大文字で記入してください。（左記３ページ❷参照）

戸籍どおりに記入してください。（簡略表記も可）
戸籍謄本の提出が不要の方も、申請書には本籍を番地まで記入する必要があります。申請の際は、事前に番地までの本籍を確認しておいてください。

過去に旅券を受領しなかったことがある方は「ある」に、そういうことはなかった方は「ない」に✓印を記入してください。

初めての方は「ない」、一度でも取得したことがある方は必ず「ある」の枠内に✓印を記入してください。

この箇所は、必ず申請者本人が署名又は記入をしてください。

最後に発行を受けた旅券の旅券番号・発行年月日及び姓（ローマ字）を記入してください。

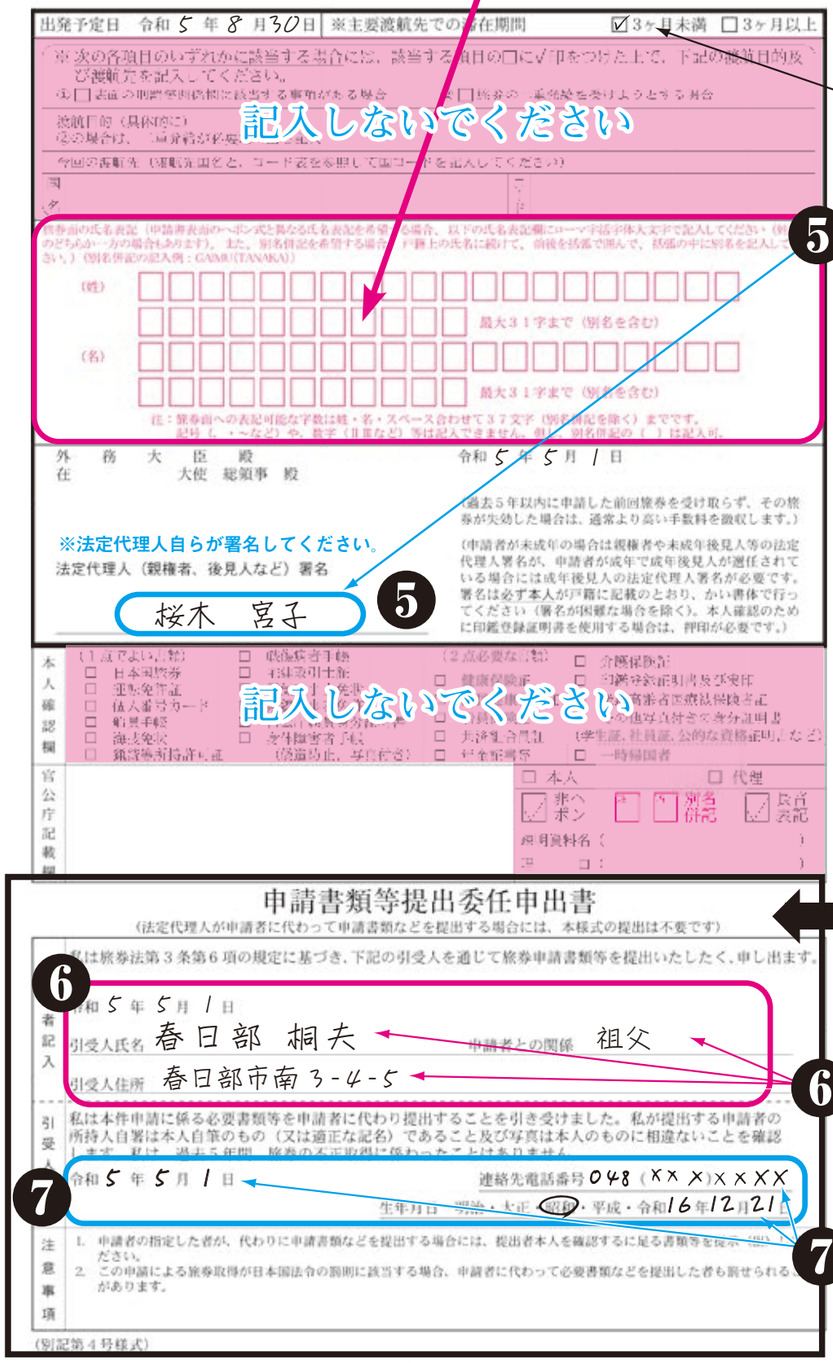
18歳以上の方が5年旅券を申請するときに記入してください。
10年用の申請書にはこの欄はありません。

該当する□に✓印を記入してください。
「はい」に該当する方は、その下の項目も記入してください。

4 よく読み、該当する□に✓印を記入してください。
「はい」に該当する方は、必ず事前に御相談ください。

裏

ヘボン式ローマ字（3ページ❷参照）によらない氏名表記を希望する場合、別名併記（旧姓併記を含む）を希望する場合は**必ず御本人が**記入してください。



出発予定日及び該当する□に✓印を記入してください。

5 **申請者が未成年者等の場合は、法定代理人（親権者・後見人）自らが署名してください。**
法定代理人とは、未成年者の場合は親権者である父、母、（養子の場合は養親）又は後見人をさします。
法定代理人が遠隔地にいて署名困難な場合は、同意書を添付してください。
（同意書は県ホームページからダウンロードするか旅券窓口で入手してください。）

代理で提出する場合は、黒枠内を必ず記入してください。
ただし、法定代理人（上記❺参照）が代わって提出する場合は記入不要です。

6 必ず申請者本人が記入してください。

7 必ず引受人（代理人）本人が記入してください。